

富山大学人文学部・大学院人文科学研究科は、ベトナム社会科学院漢喃研究院

(ベトナム社会主義共和国)と学術交流協定を締結しました。

富山大学人文学部・大学院人文科学研究科は、3月1日にベトナム社会科学院漢喃研究院と学術交流協定を締結しました。本学部におきましては、ノヴォシビルスク大学人文学部（現材の名称は人文研究院・ロシア）、慶北大学校人文大学（韓国）、モスクワ言語大学（ロシア）、佳木斯大学外国語学院（中国）、ハノイ国家大学外国語大学（ベトナム社会主義共和国）に次いで6番目の部局間交流協定締結となります。

ベトナム社会科学院漢喃研究院とは、2007年度以降、学内外で研究者交流を続けており、昨年12月には、本学部主催の国際シンポジウムに、クオン院長およびオワイン准教授等を講師として招へいし、講演をしていただきました。



今後は、学術交流協定に基づき、国際シンポジウムの開催や共同研究などの研究者交流を本格的に展開するだけでなく、人文学部がベトナムと富山県との交流拠点として地域貢献を果たしていくことを目指しています。